

令和3年(2021年)度 かごしまの子どもたちが創った音楽

<第36回鹿児島県児童生徒作曲コンクール>

鹿児島県「令和3年度新たな日常での文化芸術活動」支援事業



公益財団法人鹿児島県文化振興財団助成

【開催要項】

1. 主催 特定非営利活動法人 鹿児島作曲協会
2. 後援 鹿児島県・鹿児島県教育委員会・鹿児島県音楽教育連盟・南日本新聞社・NHK鹿児島放送局・MBC南日本放送・KKB鹿児島放送
3. 対象 鹿児島県下の小・中・高等学校及び特別支援学校等に在籍する児童・生徒
4. 審査 主催者の委嘱した審査員による審査
5. 表彰及び受賞作品演奏
入賞及び入選者に対しては賞状等を授与する（郵送・配達）
受賞作品演奏会で上位数曲を演奏する。（公開録画⇒配信）その際、作曲協会において発表用に編曲することがある。
器楽作品については、演奏者を作曲者自身が準備すること。（自演・動画送信も可）

【参加規程】

1. 部門及び課題 声楽作品部門・第一器楽作品部門・第二器楽作品部門の3部門とし、器楽作品部門については次に示す通りである。
 - ・第一器楽作品部門…単旋律のみ（例：リコーダー独奏，トランペット独奏 など）
 - ・第二器楽作品部門…単旋律以外（例：ピアノ独奏，リコーダーアンサンブル など）※声楽作品は課題詩による
※器楽作品（第一器楽・第二器楽）の課題については、別記の動機によること。
※声楽作品・第一器楽作品・第二器楽作品のうち、2部門または3部門に参加してもよいが、1人1部門につき1曲とする。（合作は認めない）
2. 注意事項 (1)楽譜は、任意の五線紙を使用する。
(2)楽譜は、コピー・浄譜ソフトによるものでもよい
(3)「申込書」には、次のことを必ず明記すること。
曲名・使用楽器（器楽作品の場合）・学校名・学年・組・氏名（氏名にはふりがなを必ずつける）・演奏時間（器楽作品の場合）
※上記の個人情報については、鹿児島県児童生徒作曲コンクール以外の目的で使用することはありません。
(4)申込書と楽譜は、必ずホッチキスで止めること。
(5)声楽作品の詩は、原則として全部を用いることとする。（部分的なことばの反復や合唱・重唱の場合のパートによる部分的な省略は差しつかえない。）
(6)声楽作品の楽譜には、2番以降の歌詞も書き入れること。
※歌詞が書ききれない場合は、五線の上にも書いても構いません。
(7)器楽作品の動機は、楽器等の事情により移調して用いてもよい。
(8)自作の作品であること。

3. 作品提出先 〒899-5222 鹿児島県始良市加治木町錦江町24番地 伊地知方
鹿児島作曲協会事務局 TEL 090-7532-8183
4. 作品受付期間 2021年9月1日(水)～11月16日(火) ※当日消印有効
5. 審査結果発表 2021年11月末
6. 演奏会 2022年1月10日(月・祝) 15:00～
公開録画と配信 LAGBAGMUSICTOGO ホール(鹿児島市新屋敷町26-23)
-

【声楽作品の部】

次の課題詩 A～E を歌詞とした声楽作品を創りましょう。

A いのちのきせつ

〈東 光恵〉

さくらは おわってしまったけれど
ことりも かえってしまったけれど
ほら あんなに まぶしいみどり
ほら あんなに はじけるひかり

みどりとひかりの つぎのきせつを
うたおううたおう いのちのきせつを

B いにしえの

〈島津日新公・いろは歌※〉

いにしえの みちをききても となえても
わがおこないに せずばかいなし

訳

「昔の賢者の立派な教えや学問も聞いたり唱えたりするだけで、実践、実行して自分の行動に
しなければ役に立たない」

※島津日新公いろは歌(薩摩いろは歌)：

薩摩の戦国武将日新公(= 島津忠良 1492～1568)による47首の短歌は、郷中教育(薩摩藩伝統の縦割り教育)の基本精神を説いたものであり、ひきつづき西郷隆盛・大久保利通など鹿児島の歴史を牽引していった人物もこの教えの影響を受けた